

基本目標	男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	1. 市職員の能力開発・登用等の推進
具体的施策	

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)				
女性市職員の管理職への登用の推進(市の一般行政職における課長補佐級以上に占める女性割合)	総務課 [人事]	5.4%	3.5%	充実		継続	新規
事業の概要							
<p>平成22年度における一般職(保育士、幼稚園教諭、診療所職員、病院局職員(事務職は除く。))及び派遣職員は除く。)に占める女性職員の割合は28.9%であるのに対して、課長補佐級以上に占める女性の管理職の割合は6.2%にすぎず、政策・方針決定過程への女性の参画促進を継続して推進する必要がある。</p> <p>また、女性も主体的に政策・意思決定に参画することで、あらゆる分野において多様な視点や考えが確保されるだけでなく、女性職員の登用は管理職員の資質の向上に不可欠である。</p>							
平成22年度実績							
<p>平成22年度 管理職161人のうち女性職員10人 6.2% <内訳: 部長9人(うち女性0人)、課長級43人(うち女性3人)、課長補佐級109人(うち女性7人)></p>							決算額
							実績値
							6.2%
							進捗状況
4							
事業に対する評価・課題等							
<p>目標数値は依然達成しているが、女性の管理職の定年退職に伴い、女性職員の管理職の割合は平成22年度6.2%から平成23年度4.7%に減少する結果となった。</p> <p>依然として女性職員の管理職員が少数であり、今後も女性の管理職への登用を推進する。</p>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							2
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成23年度予定							
<p>平成23年度 管理職150人のうち女性職員7人 4.7% <内訳: 部長9人(うち女性0人)、課長級43人(うち女性2人)、課長補佐級98人(うち女性5人)></p> <p>今後において、将来管理職になり得る係長級についても、女性職員を積極的に登用し、同時に意識改革・能力開発のために研修への参加を図る。</p>							予算額
							目標値
							4.7%(実績)

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	1. 市職員の能力開発・登用等の推進
具体的施策	

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
市職員のスキルアップ研修への参加促進	総務課 [人事]	3人		充実		継続	新規
事業の概要							
<p>県研修所で行われるスキルアップ研修は、職員からの希望を募り参加させている。女性からの受講希望は希少であるが、女性の能力開発のため、人事係から女性職員を選定している。</p>							
平成22年度実績							
							決算額
平成22年度実績 ステージアップ研修 17人 うち女性5人(平成21年度3人)							実績値
<参考> 階層別研修 16人 うち女性3人(平成21年度3人) 市町村アカデミー 3人 うち女性3人(平成21年度2人)							5人
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
<p>受講希望は少ないが、女性参加者は平成20年度から21年度にかけて年々と増加しており、評価できるものとなっている。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							1
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成23年度予定							
							予算額
平成23年度はステージアップ研修18名のうち女性8名を参加させる予定である。							目標値
							5人

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	1. 市職員の能力開発・登用等の推進
具体的施策	

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
計画的な人事異動の実施	総務課 [人事]						
事業の概要							
<p>専門職を除く若手職員については、早い段階で多様な分野の職務を経験させるための「ジョブローテーション」を推進することとしているが、女性職員についても、固定的な性別役割分担をなくし、計画的な人事異動を推進する。</p>							
平成22年度実績							
<p>平成22年4月定期異動の状況 病院局医療職・技能労務職及び消防職を除く異動者 358人 うち女性 99人(40.3%)</p>							決算額
							実績値
							進捗状況
							3
事業に対する評価・課題等							
<p>定期人事異動を行う際、若手職員については、男女とも、採用後10年の間に「窓口部門」「総務管理部門」「事務執行部門」の3つの分野をなるべく経験できるよう配慮しているところであるが、職員数の抑制に伴い、男女を問わず異動が困難な状況になっており、長年にわたり同じ部署という職員も見受けられる。 在課年数の長い職員は必ず異動することを前提として、体制を整えていただくよう各担当課にも啓発していきたい。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							2
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							2
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
平成23年度予定							
<p>平成23年4月定期異動の状況 病院局医療職・技能労務職及び消防職を除く異動者 226人 うち女性 113人(50.0%)</p>							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	2 . 各種審議会等における女性の参画促進
具体的施策	[1] 各種審議会における女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)				
審議会における女性の参画促進 (審議会・委員会等における女性の割合)	企画情報課 [総務]	16.1%	35%	充実		継続	新規

事業の概要

政策・方針決定過程への女性の参画を推進するため、地方自治法180条の5に基づき設置する委員会(教育委員会、選挙管理委員会等)、202条の3または、要綱等に基づき設置する審議会・委員会等、政策又は方針の立案及び決定に際して意見を述べ、または審査、審議等を行なう各種審議会等への女性の登用を促進しようとするもの。

平成22年度実績	
[H.22.4.1現在の女性の登用率] 地方自治法180条の5に基づき設置する委員会 3/6(女性がいる委員会/委員会数)、5/63(女性委員数/総委員数) 女性比率7.9% 地方自治法202条の3に基づき設置する委員会、要綱等による委員会等 45/64(女性がいる委員会/委員会数)、170/1105(女性委員数/総委員数) 女性比率15.4%	決算額
	実績値
	15.0%
	進捗状況
	2

事業に対する評価・課題等

各種団体や各課の長が委員となっている組織が多いことから、自ずと登用が進んでいないのが現状ある。条例、要綱等の改正も視野に入れ、登用の促進を図っていく必要がある。

男女共同参画の視点での評価	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	2
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	5

平成23年度予定	
[H.23.4.1現在の女性の登用率] 地方自治法180条の5に基づき設置する委員会 3/6(女性がいる委員会/委員会数)、5/63(女性委員数/総委員数) 女性比率7.9% 地方自治法202条の3に基づき設置する委員会、要綱等による委員会等 43/61(女性がいる委員会/委員会数)、189/1041(女性委員数/総委員数) 女性比率18.2%	予算額
	目標値
	17.6% (H.23.4.1現在)

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	2 各種審議会等における女性の参画促進
具体的施策	[1] 各種審議会における女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向																					
		現状値(H21)	目標値(H24)																						
選挙時の投票立会人における女性参画促進	選挙管理委員会		35%	充実		継続	新規																		
事業の概要																									
<p>「男女共同参画社会」を進めていくため、選挙において投票所の管理執行に立会う投票立会人に女性の比率を高めていこうとするものである。</p>																									
平成22年度実績																									
参議院議員通常選挙及び愛媛県知事選挙において、女性の投票立会人の推薦をお願いした。前年度と比較して女性の投票立会人の割合が増加した。							決算額																		
<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>参議院議員通常選挙 投票日(7/11)</td> <td>152人中21人</td> <td>13.82%</td> </tr> <tr> <td>期日前投票(6/25～7/9)</td> <td>168人中61人</td> <td>36.31%</td> </tr> <tr> <td>全体(期日前～投票当日)</td> <td>320人中82人</td> <td>25.63%</td> </tr> <tr> <td>愛媛県知事選挙 投票日(11/28)</td> <td>152人中23人</td> <td>15.13%</td> </tr> <tr> <td>期日前投票(11/12～11/27)</td> <td>160人中63人</td> <td>39.38%</td> </tr> <tr> <td>全体(期日前～投票当日)</td> <td>312人中86人</td> <td>27.56%</td> </tr> </table>							参議院議員通常選挙 投票日(7/11)	152人中21人	13.82%	期日前投票(6/25～7/9)	168人中61人	36.31%	全体(期日前～投票当日)	320人中82人	25.63%	愛媛県知事選挙 投票日(11/28)	152人中23人	15.13%	期日前投票(11/12～11/27)	160人中63人	39.38%	全体(期日前～投票当日)	312人中86人	27.56%	実績値
参議院議員通常選挙 投票日(7/11)	152人中21人	13.82%																							
期日前投票(6/25～7/9)	168人中61人	36.31%																							
全体(期日前～投票当日)	320人中82人	25.63%																							
愛媛県知事選挙 投票日(11/28)	152人中23人	15.13%																							
期日前投票(11/12～11/27)	160人中63人	39.38%																							
全体(期日前～投票当日)	312人中86人	27.56%																							
							46.5%																		
							進捗状況																		
							4																		
事業に対する評価・課題等																									
今後とも女性立会人を増員していきたいと思います。																									
男女共同参画の視点での評価																									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4																		
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4																		
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4																		
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4																		
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4																		
平成23年度予定																									
愛媛県議会議員選挙が予定されているため、女性立会人の増員に努めたい。							予算額																		
							目標値																		

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	2 . 各種審議会等における女性の参画促進
具体的施策	[2] 人材育成の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
男女共同参画社会づくり活動補助金交付事業	企画情報課 [総務]			充実		継続		新規
事業の概要								
男女共同参画社会の実現に向けて活動する団体や個人に対して、補助金を交付するもの。行政機関・NPO等各種団体が主催する研修・交流事業に参加する場合や、市民を対象とした研修会の開催、啓発活動等を行う場合を対象として補助を行っている。								
平成22年度実績								
申請なし								決算額
								実績値
								進捗状況
								1
事業に対する評価・課題等								
研修・啓発活動開催、研修会参加の募集を行ったものの、今年度においては申請がなかった。内容や利用方法の周知を、さらに検討する必要がある。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5	
平成23年度予定								
男女共同参画推進のための活動が活性化されることを目指し、広報などで事業の周知を図り継続実施する。								予算額
								300千円
								目標値
								2件

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	3 . 企業・地域団体等における女性の参画促進
具体的施策	[1] 事業者等への女性登用の働きかけ

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規			
農業協同組合等団体への女性登用の協力要請	農林課			充実		継続		新規	
事業の概要									
女性委員を積極的に登用するよう依頼し、女性の社会進出を図ると共に、農業経営を家族の一員として共に支えることができるよう支援するものである。									
平成22年度実績									
女性のみで構成されている団体においては、女性の視点から農業の分野に積極的に関わっていくための活動を展開した。 各種団体等に対しては、女性委員の登用の必要性の意識づけを図った。								決算額	
								0千円	
								実績値	
								進捗状況	3
事業に対する評価・課題等									
JA女性部の一人が昨年、農林水産大臣賞を受賞。今年度は内閣府の「女性のチャレンジ賞」を受賞するなど、女性が積極的に参画できる場を提供し、活動が展開できるように推進できた。									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3	
平成23年度予定									
今後もあらゆる機会を通して、女性が積極的に農業分野に参画できるよう推進していきたい。								予算額	
								0千円	
								目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	3 . 企業・地域団体等における女性の参画促進
具体的施策	[1] 事業者等への女性登用の働きかけ

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実		継続	新規
商工会議所、商工会等への要請	商工観光課						
事業の概要							
会議所、商工会等を通じて、事業者等への女性登用の働きかけを依頼する。							
平成22年度実績							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)。							決算額
							実績値
							2回
							進捗状況
							2
事業に対する評価・課題等							
現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成23年度予定							
会議所・商工会会員を中心に啓発(総会等)の継続。							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	3 . 企業・地域団体等における女性の参画促進
具体的施策	[2] 地域における政策・方針決定過程への女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向		
		現状値(H21)	目標値(H24)			
地域審議会への女性の参画促進	企画情報課 [総務]	35.0%	25%	充実	継続	新規

事業の概要

市町村合併の特例に関する法律第5条の4に基づいて設置される市長の諮問機関で、その位置づけは地方自治法第202条の3に基づく附属機関である。合併にあたり、地域の住民の声を適切に市の施策に反映させ地域の実情に応じたきめ細やかな行政サービスを行っていくため、「地域審議会の設置に関する協議」に基づいて各地域にそれぞれ15名以内の委員で構成される地域審議会を設置しており、この審議会への女性委員の登用を促進しようとするものである。

平成22年度実績

【四地域合同地域審議会】 4/22 (地域審議会の役割について、第一次宇和島市総合計画について、今後の建設計画について、宇和島市学校統廃合・耐震化について) 【宇和島地域審議会】 8/19 第19回(地域の課題・意見要望)、2/25 第20回(宇和島市都市計画マスタープランについて、宇和島市過疎地域自立促進計画について、地域の課題・意見要望) 【吉田地域審議会】 8/31 第18回(地域の課題・意見要望)、2/15 第19回(宇和島市過疎地域自立促進計画について、地域の課題・意見要望) 【三間地域審議会】 8/18 第15回(地域の課題・意見要望)、2/16 第16回(地域の課題・意見要望) 【津島地域審議会】 9/9 第13回(過疎地域自立促進計画の策定について、地域の課題・意見要望)、2/17 第14回(宇和島市都市計画マスタープランについて、宇和島市過疎地域自立促進計画について、地域の課題・意見要望)	決算額
	700千円
	実績値
	33%
	進捗状況
5	

事業に対する評価・課題等

女性委員の割合は高い。どの審議会の会議でも、女性の委員も率先して意見を述べられていた。参画は進んでいると言える。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	3

平成23年度予定

昨年4月に新委員の委嘱があった。委員任期は2年であり、総数及び女性割合に変化はない。今年度も、より積極的な女性委員の参画と発言を期待するものである。	予算額
平成23年度 地域審議会(全体としての女性割合:35.1%)	57千円
・宇和島地域審議会 総数:15人 女性委員数:4人 女性の割合:26.7%	目標値
・吉田地域審議会 総数:14人 女性委員数:5人 女性の割合:35.7%	達成済
・津島地域審議会 総数:14人 女性委員数:5人 女性の割合:35.7%	
・三間地域審議会 総数:14人 女性委員数:5人 女性の割合:35.7%	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	3 . 企業・地域団体等における女性の参画促進
具体的施策	[2] 地域における政策・方針決定過程への女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
国民保護協議会及び防災会議における女性委員の登用	危機管理課	0人		充実		継続		新規
事業の概要								
各種会議に女性委員を登用することにより、計画策定等に女性の意見も取り入れていくもの。								
平成22年度実績								
女性の新規登用なし。							決算額	
							0千円	
							実績値	
							0人	
							進捗状況	
							1	
事業に対する評価・課題等								
委員については関係機関の所属長により構成されているため、女性が関係機関の所属長に登用される必要がある。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							2	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								
平成23年度予定								
現時点では現行どおり変更なし。							予算額	
							0千円	
							目標値	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	3 . 企業・地域団体等における女性の参画促進
具体的施策	[2] 地域における政策・方針決定過程への女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
宇和島市美化運動推進委員会への女性の参画促進	環境課	12.5%	25%	充実		継続	新規
事業の概要							
<p>宇和島市美化運動推進委員会は、本市における美化運動の推進について協議し、もって生活環境の保全と文化の向上に資することを目的とする組織で、本委員会の委員として、女性の登用を促進しようとするものである。</p>							
平成22年度実績							
<p>【美化運動推進委員会における女性の登用状況】 委員8名のうち女性1名(登用率12.5%)、会長：宇和島市女性団体連絡協議会会長(女性) 【会議の開催状況】 平成22年6月28日(月) 第1回美化推進委員会開催(議事) 花いっぱい運動推進重点地区事業としての花いっぱい運動推進について。 環境美化推進を図るための団体・個人へのごみ袋支給について。 国道沿線等美化清掃活動としての「クリーン新宇和島」実施について。 美化推進に寄与した団体・個人の表彰実施について。 平成22年11月24日(水) 美化表彰式 平成23年3月18日(木) 第2回美化推進委員会開催</p>							決算額
							実績値
							12.5%
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
<p>委員会は各団体の代表で構成されているため男性である場合が多く、女性の登用が自ずと抑制されている。 市民の意識向上により環境問題及び美化推進にも賛同していただき、美化推進活動については男女の区別なく参加人数が増加しているものの、若年層の参加が少ないようにも見える。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							2
平成23年度予定							
<p>美化運動推進委員会における女性の登用状況は22年度と同様。 美化推進活動については23年度も計画実施し、内容的にも各種事業につき「男女共同参画」を意識して展開する。</p>							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	3 . 企業・地域団体等における女性の参画促進
具体的施策	[2] 地域における政策・方針決定過程への女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
廃棄物減量等推進員への女性の参画促進	廃棄物対策課	20%	30%	充実		継続		新規
事業の概要								
<p>一般廃棄物の減量化再生利用を促進し、地域の生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るために設置される、廃棄物減量等推進員への女性の参画を促進しようとするものである。</p>								
平成22年度実績								
廃棄物減量等推進員(全体)・・・138名 うち女性・・・25名 $25 / 138 = 18\%$							内訳 { 40代・・・3名 50代・・・3名 60代・・・12名 70代・・・7名	決算額
								34千円
								実績値
								18%
								進捗状況
事業に対する評価・課題等								
<p>全体数に占める女性の割合は18%である。 年齢層も[40代3名、50代3名、60代12名、70代7名]という内訳になっている。 推進員としての仕事は、ごみ収集ステーションへの排出指導や資源物回収の普及推進等があり、子育てに忙しい20代～40代の女性の割合が低くなっている。子供が手を離れたり仕事から退いた60代～70代の女性の割合が高い。 時間的制約の多い世代(20代～40代)の女性の参加者確保が当面の課題である。</p>								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							2	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							2	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							2	
平成23年度予定								
廃棄物減量等推進員(全体)・・・163名 うち女性・・・27名 $27 / 163 = 17\%$							内訳 { 40代・・・4名 50代・・・4名 60代・・・12名 70代・・・7名	予算額
								34千円
								目標値
								17%

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	3 . 企業・地域団体等における女性の参画促進
具体的施策	[2] 地域における政策・方針決定過程への女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
まちづくり女性会議の設立	商工観光課						
事業の概要							
女性の視点による中心市街地の活性化を試みるため、女性を中心とするまちづくり会議「まちづくりBeppin塾」を設立。							
平成22年度実績							
定例会(まちづくり会議)の開催(月1回) まちづくり通信「Vif」を発刊し、毎号5,000部を4回発行している。							決算額
							0千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
正会員19名(すべて女性)がそれぞれの立場からまちづくりについて真剣に取り組んでいる。 持続的な活動と自立に向けた話し合いが必要である。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
平成23年度予定							
平成22年度に引き続き自立と持続的な活動になるための話し合いが必要である。							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[1] 地域社会での男女共同参画意識の啓発

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)				
啓発紙作成事業	生涯学習課		3,000枚	充実		継続	新規
事業の概要							
<p>地域における各種事業について、性別にとらわれず誰でも気軽に参加でき、様々な計画にも女性が主体的に関わることができるよう意識啓発を図る。</p>							
平成22年度実績							
<p>【啓発紙原案の協議】 他県、他市の啓発紙を参考に、原案の方針を継続して協議中。</p>							決算額
							0千円
							実績値
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
<p>原案の方針・方向性を決定した段階で、今後は詳細部分について各地区公民館と協議する予定。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成23年度予定							
<p>原案の方針・方向性を決定し、各地区公民館と詳細を協議し、原案を完成させる。</p>							予算額
							0千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4 . 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[2] 男性の地域活動への参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
男性料理教室(地区公民館)	生涯学習課	2館	5館				
事業の概要							
<p>高齢化や核家族化が進む中、地域の男性を対象に料理教室を開催することにより、夫婦がともに協力し合うことの大切さや男性が積極的に家事に参画する意識の向上を図る。</p>							
平成22年度実績							
							決算額
							15千円
【男性料理教室】 開催公民館数: 3館 開催回数 : 3回 参加者数 : 59人							実績値
							3館
							進捗状況
							3
事業に対する評価・課題等							
<p>開催公民館数が、平成21年度より1館増え3館になった。公民館として、当該事業に対する取組み姿勢がまだ消極的なため、各地区公民館に対して積極的な開催を促す必要がある。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成23年度予定							
							予算額
							20千円
【男性料理教室】 開催公民館数: 4館 開催回数 : 4回							目標値
							4館

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4 . 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[3] コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
自治会単位での自主防災組織の育成	危機管理課	24組織					
事業の概要							
男女がともに地域での防災活動へ参画できるよう自主防災組織の育成を促進し、参画機会を提供します。							
平成22年度実績							
平成23年3月31日現在 自主防災組織数 394組織(組織率 80.2%) 平成22年度に結成した組織数 35組織 自主防災組織による防災訓練数 3回(3校区) 自主防災組織結成支援事業補助金支給組織数 3組織							決算額
							320千円
							実績値
							35組織
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
男女の別なく組織での防災活動には参画しているが、各種責任者については男性の比率が多い。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							2
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成23年度予定							
現時点では未定。							予算額
							1,000千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4 . 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[3] コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)				
福祉ボランティア育成事業	福祉課	事業不実施	1,700人	充実		継続	新規
事業の概要							
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> 事業を実施していない。 </div>							
平成22年度実績							
							決算額
							実績値
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成23年度予定							
							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4 . 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[3] コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)				
社会福祉団体活動推進事業	福祉課	事業不実施	26.0%	充実		継続	新規
事業の概要							
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> 事業を実施していない。 </div>							
平成22年度実績							
							決算額
							実績値
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成23年度予定							
							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4 . 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[3] コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
花いっぱい運動	環境課						
事業の概要							
花いっぱい運動推進重点地区事業として宇和島市の駅前、港の玄関口及び公共施設を市内各種団体の協力を得て、花壇・プランターに四季の花の植栽・灌水・雑草除去等の管理をしていただき花いっぱい運動の推進に努めた。							
平成22年度実績							
【花づくりボランティア実施団体(地域環境づくり団体)】 (旧市内)花による街づくりグループ、中組老人クラブ、住吉美化推進グループ、明倫環境美化推進グループ パールサンセット、保田自治会等 ほか (旧津島)増穂実このみ会、山財沿道美化を進める会、若葉会、畑地沿道美化を進める会、はまゆう会、 てんやわんや王国 ほか (旧吉田)御殿内集会所運営委員会、御殿内ファミリー、ニューモラル宇和島、本庁会、吉田商工会本町会 白浦三つ葉会・吉田町手をつなぐ育成会 ほか (オレンジロード分)浦知小学校、藤堂組、畑地小学校、浅田組、丸之内歩道橋ファミリー、栄町Fガーデン、 富士建設コンサルタント、立間婦人会、少林寺拳法宇和島支部、亀岡建設・松広造園							決算額
							1,966千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
緑化推進事業として年2回実施しているが、ボランティアで各団体に管理運営をしていただいております。市民からも好評を得ている。男女がともに参加できる事業であるが、女性のほうが多く、また高齢者の方の参加協力が多いという傾向もある。今後は若年層及び男性にも、参加を呼びかける啓発運動を実施したい。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							2
平成23年度予定							
平成23年度も計画実施し、各種団体などに協力を得ながら花いっぱい運動を展開する。							予算額
							2,388千円
							目標値
							年2回

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[3] コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
観光ボランティア育成事業	商工観光課						
事業の概要							
観光案内ガイドの認定等を行う準備ということで、ガイド同士の集まりや研修を行い、ガイドとしての資質向上を図る。							
平成22年度実績							
ガイド同士の集まりを開くことで、他ガイドの現状など情報交換を行うことにより横のつながりができた。また、おもてなし研修を実施したことにより、来訪者の方へのホスピタリティ向上が図れた。							決算額
							0千円
							実績値
							3回
							進捗状況
							3
事業に対する評価・課題等							
宇和島市内の観光ボランティアは、すでに局地的な活動を実施している団体があるが、全体をカバーするガイドはおらず、市域が広大なため育成のためには意欲ある人材の確保が課題である。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成23年度予定							
平成24年度に予定されている愛媛県宇和島圏域観光振興イベントに向けて、ガイド数や質の向上、宇和島圏域のガイド同士の協力体制を構築したい。							予算額
							133千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[3] コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
まちづくりの主体となる組織・リーダー育成事業	商工観光課						
事業の概要							
女性の視点による中心市街地の活性化を試みるため、女性を中心とするまちづくり会議「まちづくりBeppin塾」を設立。							
平成22年度実績							
定例会(まちづくり会議)の開催(月1回) まちづくり通信「Vif」を発刊し、毎号5,000部を4回発行している。							決算額
							0千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
正会員19名(すべて女性)がそれぞれの立場からまちづくりについて真剣に取り組んでいる。持続的な活動と自立に向けた話し合いが必要である。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
平成23年度予定							
平成22年度に引き続き自立と持続的な活動になるための話し合いが必要である。							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[3] コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
青少年活動振興事業	生涯学習課	活動参加者数 9,091人	10,500人	充実		継続	新規
事業の概要							
公民館や愛護会、青少年育成団体など、行政、地域、家庭、学校が連携し、青少年が新時代の本市の担い手として心身ともに健全に育成されるような様々な体験活動やボランティア活動、交流活動への参加を促進する。							
平成22年度実績							
【事業】 総数:44事業(市民運動会、納涼祭を除く) 【内容】 スポーツ・レクリエーション活動(親子ドッジボール大会、子どもスポーツ大会、マラソン大会等) 文化活動(虫送り、しめ縄作り等) 自然体験活動(野外活動、自然観察等) その他の活動(地域清掃活動、環境美化活動等) 【参加者】 総数:9,560人 児童、保護者、青少年、地域住民、指導者						決算額	
						3,494千円	
						実績値	
						9,560人	
						進捗状況	
						3	
事業に対する評価・課題等							
公民館は、貸館の都合上、実施回数に限りがあり共働き家庭の増加など学童保育の普及を求める保護者のニーズに対応できない。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						4	
平成23年度予定							
【事業】 総数:45事業(市民運動会、納涼祭を除く) 【内容】 スポーツ・レクリエーション活動(親子ドッジボール大会、子どもスポーツ大会、マラソン大会等) 文化活動(虫送り、門松作り等) 自然体験活動(野外活動等) その他の活動(地域清掃活動、環境美化活動等) 【参加者】 総数:9,109人 児童、保護者、青少年、地域住民、指導者						予算額	
						3,642千円	
						目標値	
						9,109人	

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4 . 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[4] コミュニティ施設の整備・充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
インターネットによる施設予約の推進	企画情報課 [総務]			充実		継続		新規
事業の概要								
体育施設等の公共施設について、インターネットを使って予約や状況の確認が出来るシステムを整備し、利用者の利便性の向上を図るもの								
平成22年度実績								
平成22年9月システム更新 【空き状況の公開施設】 46施設(総合体育館、丸山公園、石丸公園、三間町運動公園、三間町国民体育館、宮下ふれあい広場、保手公園運動広場、津島勤労者体育センター、第4号南予レクリエーション都市内の施設) 【予約可能施設】 17施設(丸山公園、石丸公園、宮下ふれあい広場、保手公園運動広場内の施設)								決算額
								実績値
								左記参照
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								
平成23年度予定								
・宇和島市の対象施設の拡大を行う。 ・近隣の市町と連携しシステムの共同利用を検討する。								予算額
								目標値
								左記参照

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4 . 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[4] コミュニティ施設の整備・充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)				
交流拠点施設の女性の運営参画	商工観光課 [企画情報課]		20人	充実		継続	新規
事業の概要							
<p>宇和島地域及び姉妹都市の農林水産物、加工品等の販売、真珠の展示販売・加工体験、郷土料理レストランにおける宇和島の食文化の普及、米粉パンの製造販売による米消費拡大などによって産業を振興するとともに、イベントによる地域間交流の促進を図り、宇和島市のイメージアップにつなげることを目的とした施設である。この施設において、女性の運営への参画及び雇用を促進しようとするもの。</p>							
平成22年度実績							
<p>平成22年6月末からの高速道路無料化実験などの恩恵も受け、売上は施設全体で872,336千円、前年対比約115%であった。レジ通過客数においても、1,048,031人を記録し、前年対比113%でレジ通過客数100万人を達成した。</p> <p>フリーマーケット、1周年記念イベント及びきさいやフェスタ パン工房コラボコンテストなど各種イベントを実施し、地域間交流を促進した。</p> <p>特に、きさいやフェスタ パン工房コラボコンテスト、きさいや広場オリジナルギフト、あこやひめ合同旅弁制作において女性職員が積極的に企画・商品開発を行った。</p> <p>【女性の参画状況】 運営に関わっている女性の人数:9人(総人数13人)</p>							決算額
							実績値
							9人
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
<p>女性の感性を生かした商品開発等への参画や運営が行われている。</p> <p>また、宇和島の食を活かした道の駅弁当では、下灘漁協女性部、企業組合あこやひめ等の女性が活躍している団体とともに積極的な関わりがなされた。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成23年度予定							
<p>イベント等における女性の参画推進を図りながら、施設運営を行っていく。</p> <p>【女性の参画状況】 運営に関わっている女性の人数:10人(総人数14人)</p>							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4 . 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[4] コミュニティ施設の整備・充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
市役所本庁・支所における空きスペースの有効活用	財政課 [管財]						
事業の概要							
<p>公共施設の開放等によりコミュニティ活動の場の提供に努めます。また、オンラインシステム化の充実に努め、施設を効率的に利用できるよう活動方法を検討するとともに、住民による自主的な管理・運営体制の強化を図ります。</p>							
平成22年度実績							
実績なし。							決算額
							実績値
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
<p>市における空きスペースの活用については、男女問わず地域住民にとって有効に利用してもらえる公共の場となるようにより一層の努力をしていく。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成23年度予定							
予定なし。							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4 . 地域社会への男女の参画促進
具体的施策	[5] 自主防災組織の育成

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
自治会単位での自主防災組織の育成	危機管理課	24組織		充実		継続	新規
事業の概要							
男女がともに地域での防災活動へ参画できるよう自主防災組織の育成を促進し、参画機会を提供します。							
平成22年度実績							
平成23年3月31日現在 自主防災組織数 394組織(組織率 80.2%)							決算額
平成22年度に結成した組織数 35組織							320千円
自主防災組織による防災訓練数 3回(3校区)							実績値
自主防災組織結成支援事業補助金支給組織数 3組織							35組織
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
男女の別なく組織での防災活動には参画しているが、各種責任者については男性の比率が多い。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							2
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成23年度予定							
現時点では未定。							予算額
							1,000千円
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	5 . 市政への関心の高揚
具体的施策	[1] 市民と行政との情報・意識の共有化

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規		
ホームページへのアクセス件数	総務課 [企画調整]	1,767件/日	3,000件/日	充実		継続		新規
事業の概要								
市ホームページの充実を図ることにより、市民への行政情報の発信に努める。								
平成22年度実績								
【閲覧者数】1,227人/日(平成22年9月14日～平成23年3月31日の平均) 平成22年9月14日にシステム変更を行ったため。							決算額	
							実績値	1,227人/日
							進捗状況	3
事業に対する評価・課題等								
入力フォームによるホームページ上からの申し込み、ごみの分類のページなど利便性の向上に努めた。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4	
平成23年度予定								
市民がより利用しやすいホームページになるように努める。							予算額	
							目標値	2,000人/日

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	5 . 市政への関心の高揚
具体的施策	[2] 多様な分野における市民及び民間の参画・協働の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実		継続	新規
パブリックコメントを求めた件数	総務課 [企画調整]	1件/年	5件/年				
事業の概要							
市の施策に関する基本的な計画等の立案にあたり、その目的、内容その他必要な事項を公表して、広く市民からの意見を求め、提出された意見等を考慮して意思決定を行うことにより、市の施策形成過程における公平性の確保及び透明性の向上を図るとともに、市民の積極的な市政参加の推進を図る。							
平成22年度実績							
							決算額
平成22年度: 2件							実績値
							2件/年
							進捗状況
							3
事業に対する評価・課題等							
計画策定スケジュールを既に決定している計画もあり、十分な制度の実施ができなかった。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成23年度予定							
							予算額
職員へパブリックコメント制度の周知を図る。							
							目標値
							5件/年

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	5 . 市政への関心の高揚
具体的施策	[3] ホームページを利用した議会情報の発信

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
議会インターネットライブ中継	議会事務局	年4回		充実		継続	新規
事業の概要							
宇和島ケーブルテレビ(株)協力のもと、リアルタイムで議会の様子が見られるようにする。							
平成22年度実績							
年4回の定例議会を宇和島ケーブルテレビ(株)協力のもと、リアルタイムで放送した。							決算額
							実績値
							年4回
							進捗状況
5							
事業に対する評価・課題等							
インターネットにより家庭等で議会がリアルタイムに傍聴できることで、より多くの人に情報を発信し、議会に対する関心を持っていただく為に必要なことである。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成23年度予定							
23年度も実施予定							予算額
							目標値
							年4回

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

基本目標	男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	5 . 市政への関心の高揚
具体的施策	[6] 議会への関心の高揚

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H21)	目標値(H24)	充実	継続	新規	
議場を活用したイベント等の開催	議会事務局		1回/年	充実		継続	新規
事業の概要							
議場において、弦楽器や合唱など議場を利用したイベント等を開催することで、広く市民に開かれた議会、親しまれる議会を目指す。							
平成22年度実績							
実績なし。							決算額
							実績値
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
イベントを行うことが開かれた議会と直接結び付くかどうかは別として、広く市民に開かれた議会、親しまれる議会を目指すことは必要なことである。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成23年度予定							
予算化していない。							予算額
							目標値

平成22年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-